

BLACK DYKE BAND

誇り高き英国ブラス

輝かしい伝統を受け継ぐ最高峰のバンド

ブラック・ダイク・バンド

指揮/音楽監督：ニコラス・チャイルズ



©堀田力丸

Program

ご案内 (MC)：朝岡聡

E. ボール：行進曲「スター・レイク」
G. ヴェルディ：歌劇『ナブッコ』より 序曲
K. ベイカー：ヴィルトゥオシティ (Virtuosity)

《ストリクトリー・ブラック・ダイク》

I. パーリン：レッツ・フェイス・ザ・ミュージック・アンド・ダンス
A. ピアソラ：リベルタンゴ
M. ラヴェル：ボレロ

P. L=クーパー：グリーン・バレーにて
O. ヴェースピ：ウィリアム・ビルドの主題による「アンティフォニー」

J. ウィリアムズ：オリンピック・ファンファーレ

《ソリスト・ショーケース》

伝承曲：キャラクターファース (バリトン独奏：マイケル・カヴァナー)
P. L=クーパー：ダブリンの空の下 (ユーフォニアム独奏：アダム・ボカリス)
W.G. レモン：ヘルター・スケルター (シロフォン独奏：ギャレス・ハンド)

《ブラック・ダイク 映画コレクション》

J. ウィリアムズ：映画「ハリー・ポッター」シリーズより
B. コンティ：映画「007 ユア・アイズ・オンリー」より
H. ジマー：映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」より

P. L=クーパー：上にそして彼方へ (Above And Beyond)

※やむを得ない事情により曲目に変更となる場合がございます

2024
11月1日 **Fri** **金**

開演◆19:00 【開場◆18:30】

松本市音楽文化ホール / メインホール

全席指定
■一般/6,000円
■ハーモニーメイト/5,000円
■U-25/3,000円

●メイト先行 2024. 7. 6(土) ①窓口10:00~/ ②電話14:00~
●一般発売 2024. 7. 20(土)10:00~

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
託児サービス (有料・事前申込) があります。お問い合わせはホールまで。

松本市音楽文化ホール (ザ・ハーモニーホール)

Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383



〒390-0851 松本市島内4351
URL <https://www.harmonyhall.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/harmonyhall.jp>
Instagram https://www.instagram.com/the_harmonyhall/?hl=ja

【プレイガイド】

EVENT-NAGANO [イベントナガノ]

<https://www.event-nagano.net/>

*ハーモニーメイト割引チケットは、松本市音楽文化ホールのみでお取り扱いいたします。

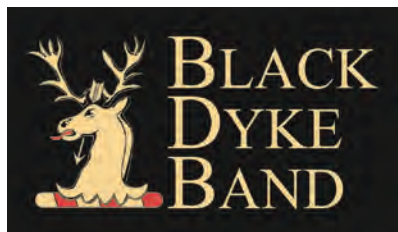
主催■一般財団法人 松本市芸術文化振興財団

後援■松本市/松本市教育委員会/信濃毎日新聞社/市民タイムス/MGプレス/FM長野/FMまつもと
松本商工会議所/公益財団法人八十二文化財団//長野県吹奏楽連盟

協力■ハーモニーメイト/ブリティッシュ・プラス・ドルチェ 企画制作：松本市音楽文化ホール

BLACK DYKE BAND

ブラック・ダイク・バンド



1855年創立。その前史としては、1816年、ピーター・ワートンがイングランドのヨークシャー州に、金管楽器と木管楽器によるバンドを設立。1833年「クイーンズヘッド・バンド」という名の新しいバンドが結成。このバンドは1838年から1843年にかけて団員18名を擁していたと伝えられる。その後、1855年、ワートンが設立したバンドのフレンチ・ホルン奏者であったジョン・フォスターが「ブラック・ダイク・ミルズ・バンド」(後のブラック・ダイク・バンド)を結成した。2005年に創設150周年記念を迎え、ロイ・ニューサム博士著「ゴールデン・イヤー：ブラック・ダイク150年の歴史」という書籍の出版、3枚組のCDセット「ジュエルズ・イン・ザ・クラウン」をリリースした。

2006年には、ニコラス・チャイルズ博士の指導と同バンド正規メンバーの協力の下、若者たちの演奏者、作曲家、市民としての活動を支援する働きかけの一環として、11歳から21歳までのヨークシャー・ユース・ブラス・バンド(YYBB)を創設。

2007年、ブラック・ダイク・バンドは、ロンドンのロイヤル・アルバート・ホールでBBCプロムナードコンサートに招かれて演奏を行った。

ブラック・ダイク・バンドは世界で最も多くの録音を行っているバンドであり、すでに350枚を超えるディスコグラフィは、年々さらに増加を続けている。2020年、イギリスの巨匠ジョン・ラターの名曲集は、ブラス・バンド初のクラシック音楽チャート第一位となった。

また、同バンドは世界で最もコンテストで成功を収めているバンドでもある。これまでに、ヨーロッパアン・ブラス・バンド選手権で13回、ブリティッシュ・オープン・ブラス・バンド選手権で30回、全英ブラス・バンド選手権で24回の優勝実績がある。また、イングリッシュ・ナショナルズ・ブラス・バンド選手権では、2009年、11年、12年、13年に優勝したのに加え、2014年10月にも優勝したことにより、2014年の「イングリッシュ・ナショナル・チャンピオン」のタイトルを獲得した。

近年では、ヨークシャー地方選手権にて2016年、17年、18年の過去最高の3連勝を達成し、その後2024年には、2020年、22年、23年、24年の史上初4年連続での優勝を成し遂げた。(2021年は感染症の影響にて中止) 2016年、26年ぶりの来日公演を行い、2017年、2019年にも日本ツアーを実施し各地で大反響を得た。

指揮 / 音楽監督

ニコラス・チャイルズ (Nicholas Childs)

ウェールズ出身のニコラス・チャイルズは、世界のブラス・バンド界の重鎮として知られ、演奏、指導、指揮のほか、新しい音楽の解釈や普及にも熱心に取り組み、先駆的な録音のプロデューサーとして最高の国際的評価を確立している。数々のバンドと共に、権威あるナショナルタイトルやヨーロッパ選手権等にて驚異的な成功を収め、今日までに107回の国際コンクールでの優勝を収めた唯一の存命の指揮者である。指揮者として、コンクールやコンサートで驚異的な成功を収め、ハロゲート国際音楽祭、チェルトナム音楽祭、そしてロンドン市音楽祭などの音楽イベントに出演。2007年にBBCプロムスにデビュー。

現在リーズ・メトロポリタン大学名誉博士、洗足学園音楽大学教授。吹奏楽への貢献が認められ、ワーシップフル・カンパニー・オブ・ミュージシャンからアイレス・メダル、ロンドン市から名誉市民号フリーダム・オブ・ザ・ロンドンを受章。



案内人

朝岡 聡 (Satoshi Asaoka / フリーアナウンサー & コンサート・ソムリエ)



横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継のほか「ニューステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。

1995年フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMのほか、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。国内主要オーケストラ及びアーティストとの共演は多数。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

日本ロッシー二協会副会長。東京藝術大学客員教授。

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると

ご一緒にませんか? 喜びと出会いをわかちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元に

音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。

2. 割引のある催しでお得な気分

ホールが主催する演奏会の入場料の割引が受けられます。

3. メイト主催事業への参加も

全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

会員の種類と会費は

Harmony Mate

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※1口10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。
(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

【お申し込み・お問い合わせ】

ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004 / Fax.0263-47-2383

〒390-0851

長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内

チケット代金振込口座

銀行名: 八十二銀行 / 支店名: 松本市役所出張所 / 種別: 普通 / 口座番号: 99389 / 口座名(略称): 音楽文化ホールチケット係